

# 小・沢小だより

平成29年7月10日

第7号

豊橋市立小沢小学校

## 本格的な夏の足音が...

7月に入り、天候が不安定な日が続いています。梅雨明けも間近に迫っているようです。学校では、いろいろな夏の行事に取り組むとともに、子どもたちが楽しい夏休みを安全に過ごせるように、命を守るための活動にも取り組んでいます。子どもたち自身が「自分の身は自分で守る」という意識をしっかりとって生活し、事件や事故に巻き込まれることがないようにしたいものです。

## 短冊に願いを込めて



6月27日(火)に、1年生の子どもたちが図書ボランティアの方々の協力を得て、七夕の短冊に願い事を書いて飾りました。2年生以上の子どもたちも、それぞれの学年の階に用意していただいた竹に短冊を飾りました。

7月の中旬まで、各階の西側階段のフロアに飾っておきますので、個人懇談会で学校に来られた際にご覧ください。



## 「いのち」について考える



6月19日(月)の朝会で、白井校長先生から事故で片足を失ってしまった猫を保護し、今でも大切に飼っているという話を聞きました。

子どもたちは、小さな生き物でも、大切なひとつのいのちであることを、知りました。

## シーサー作り 4年生



7月4日(火)4年生がシーサー作りに取り組みました。講師の先生の説明を聞いて、子どもたちは、思い思いの形を作品として仕上げました。乾燥後、窯で焼き、完成したものは、10月の造形パラダイスで展示します。お楽しみに。